

## 意見交換会実施報告書（案）

開催日時	24年11月13日 19時00分 ～ 21時00分		
開催場所	大町公民館分室		
出席議員	竹村 武人（責任者、報告者） 荒澤 靖（司会） 眞嶋 強志（記録者） 和田 俊彦（記録者） 平林 英市 小林 治男		
参加 市民数	3人		
議会報告 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度決算について</li> <li>・昨年いただいた、ご意見・ご要望の検討状況について</li> <li>・議員定数等について</li> </ul>		
意見交換 内容 (要望提 言等)		質問・要望・意見等	
		当日の回答	
	1	意見交換会に配布した資料を基に肉付けした説明がほしい。配布資料の数字羅列読みでは、よく理解でない。	意見交換会での説明方法及び配布資料について、今後検討する。
	2	明日香荘運営会社への出資金2,500万円について、責任感のある大町市であったのか。八坂支所の所管では不適切ではないか。破綻になった原因を追究して、市民への情報を流すべき。市の責任を問う。	議会は追及するのをやめたわけではない。議会も議決責任はある。
	3	指定管理者の監査について、他市では監査法人と契約して監査を行なっている例がある。行政には多くの委託事業があるが、仕様書をつくって日常の監督をする必要がある。定期的に報告書を提出させるべきではないか。	指定管理者であっても、その会社自体の監査を行政が行うことはできない。
	4	防災計画のマニュアルについて、避難場所等への避難誘導はあるが、その後の避難所内での運営マニュアルを作るべきである。備蓄品に予算をかけるべきである。	避難所は決められているが、建物の耐震性や備蓄品の充実について問題がある。行政側に伝える。
5	高齢者台帳の運用に疑問を持つので改善を願う。災害時要援護者台帳に記載されることを拒否する傾向がある。	ご意見として、行政側に伝える。	
意見交換 内容 (要望提 言等)	6	自治会加入率に関して、未加入の理由は役員をしたくないとのこと。自治会を抜けてもデメリットを感じない現況で	自治会加入率が低いことは、議会としても深刻に受け止めている。ご意見として行政側に伝えるとともに、議会も行政と一体となって検討す

	ある。行政から加入促進を支援してほしい。	る。
7	防犯灯の補助が半額になった。LED電球にするためには器具自体を取り替える必要があるため、多額の費用がかかる。変更申請にも費用がかかるので、補助率を上げて欲しい。	ご意見として、行政側に伝える。
8	市営住宅の住民に対して、敷地内の草刈や河川清掃の指導してほしい。	ご意見として、行政側に伝える。
9	広報おおまちの配布について、業者委託はどうか。自治会未加入者には手配りをしている現状である。	ご意見として、行政側に伝える。
10	大町市の天下りの現状はどうか。公募制度は公正かどうか。	市役所を退職後に社協や福祉施設に勤務される方もいるが、公募により募集が行われ採用となっているため、それが天下りにあたるかどうかは疑問である。経験や能力を必要とされている。
11	大町市は未だに人事考課が進んでいない。能力給が採用されていないため、職員は日々無難に過ごすことが常となっている。	ご意見として、行政側に伝える。
12	パソコンの導入は進んだが、職員の数は減っているのか。	パソコンの導入が必ずしも職員数の削減にはつながらないこともある。
その他 特記事項		

平成24年12月21日

政策調整委員会委員長 様

上記意見交換会責任者 竹村 武人 ㊟